

恵庭消防の行政DXは、自治体専用チャットから

すべての自治体が、デジタル技術を活用した「住民サービスの向上」「行政内部事務の業務効率化」を推進することが求められています。恵庭消防では、令和2年6月から管理職を中心に自治体専用ビジネスチャットツール「LoGo チャット」の試行利用を始め、令和3年8月から全職員へアカウントを付与し、消防全体に運用を広げ、「行政内部事務の業務効率化」を推進するためのツールとして活用しています。

01 導入の経緯

現場活動が中心となる隔日勤務の職場では、その特性から同じ課の職員であっても、休暇等により顔を合わせる間隔が約1週間近くあくこともあり、情報の共有と伝達が課題となっていました。また、休暇等の職員への緊急連絡については、個人用SNSアカウントへ情報を送信していますが、情報漏洩リスク等や内容等の制限により、正式な情報共有と通知も課題となっていました。

02 解決策

LoGo チャットは、パソコン端末だけでなく、個人が所有するスマートフォン等でもセキュリティを確保した上で、安心・安全に利用することができます。特に、業務で活用する庁内Eネット端末と同じ情報を共有できるため、隔日勤務で休暇等の職員と同期のとれた運用が可能（Eネット端末とスマホで同じ情報を共有）となり、コミュニケーション格差の解消が図られました。

03 効果

① コミュニケーションの変革(電話・メールより効率的)

- ・ 非番・週休時でも連絡がとりやすくなる
- ・ 外勤時や現場対応時での写真や情報共有がしやすくなる
- ・ リアルタイムのやりとりで情報連携のスピードがあがる

② 業務の進め方・スピードの変革(情報共有・意思決定スピード向上)

- ・ 複数名でのコミュニケーションがしやすくなる
- ・ データ共有、日程調整、会議などの効率化につながる
- ・ 業務推進にあたり、情報連携が進み、意思決定スピードがあがる

③ 組織風土の変革(連携・協力による業務効率化)

- ・ 他課との連携がしやすく、職員同士の助け合いが増える
- ・ 他自治体との情報連携がしやすくなる（旭川消防との連携を一部開始）
- ・ 場所や時間を選ばない多様な働き方を推進できるようになる
- ・ 緊急時の連絡手段として利用することで組織全体の情報伝達スピードが速くなる

早く伝わる、
仕事が変わる。

LoGo チャットは、LGWAN-ASP で提供されている自治体専用のビジネスチャットです。民間企業で使われている多くのチャットツールはインターネット環境のみでの利用に限られますが、LoGo チャットは、LGWAN とインターネットの両方から特別な設定なしで使える国内初のクラウド型チャットツールです。

PC・モバイル端末画面イメージ

